

平成23年度

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業

京丹波町 有線テレビ（CATV）拡張整備事業
農業気象観測設備整備工事

計 画 書

京 丹 波 町

目 次

1. 事業の目的
2. 事業の概要
3. システム構成概要
4. 情報提供内容
5. 事業実施期間
6. その他

1. 事業の目的

本事業の目的は、京丹波町和知地区に総合気象計、丹波・瑞穂地区に1箇所ずつ雨量計を設置し、丹波地区、瑞穂地区に設置されている既存の総合気象計と併せて、旧3町民が等しくより詳細な気象情報を共有できるシステムを整備することである。

蓄積された気象情報をもとに、丹波ブランドの農作物等の生産振興、品質向上を図り、ブランド力を更に高めて農山村を活性化し、日常生活に役立つ情報配信とともに、町民の定住化促進の一助となる情報環境整備を目指す。

2. 事業の概要

2. 1 和知観測局の新設と丹波局、瑞穂局の改修

3町合併後も未観測地域であった和知地区に、総合気象観測局を新設する。一方、既存局は必要な機器の交換を行って継続使用する。

2. 2 雨量、気温等観測局の新設

総合気象計3局とは別地点に雨量計を3局新設し、大雨による低地の浸水、土砂崩れ、畦(あぜ)・林地崩壊や高温害、低温害等各種農業被害に対する詳細な注意喚起情報として、町民の安全・安心の確保に資する。

2. 3 情報伝達メディアの拡大

現 状：CATV

事業後：CATV、Web、携帯電話

これまで旧瑞穂町でのCATV視聴だけであったものを、京丹波町全域でのCATV視聴を可能とするほか、Web、携帯電話でも情報取得を可能にする。

2. 4 情報配信内容の拡充

現 状：農業気象情報

事業後：農業気象情報、防災情報、生活情報

現状の農業気象情報は内容を精査し、さらに充実させるとともに、大雨、熱中症、紫外線等の防災情報、生活情報を加える。

2. 5 情報伝達の迅速性向上

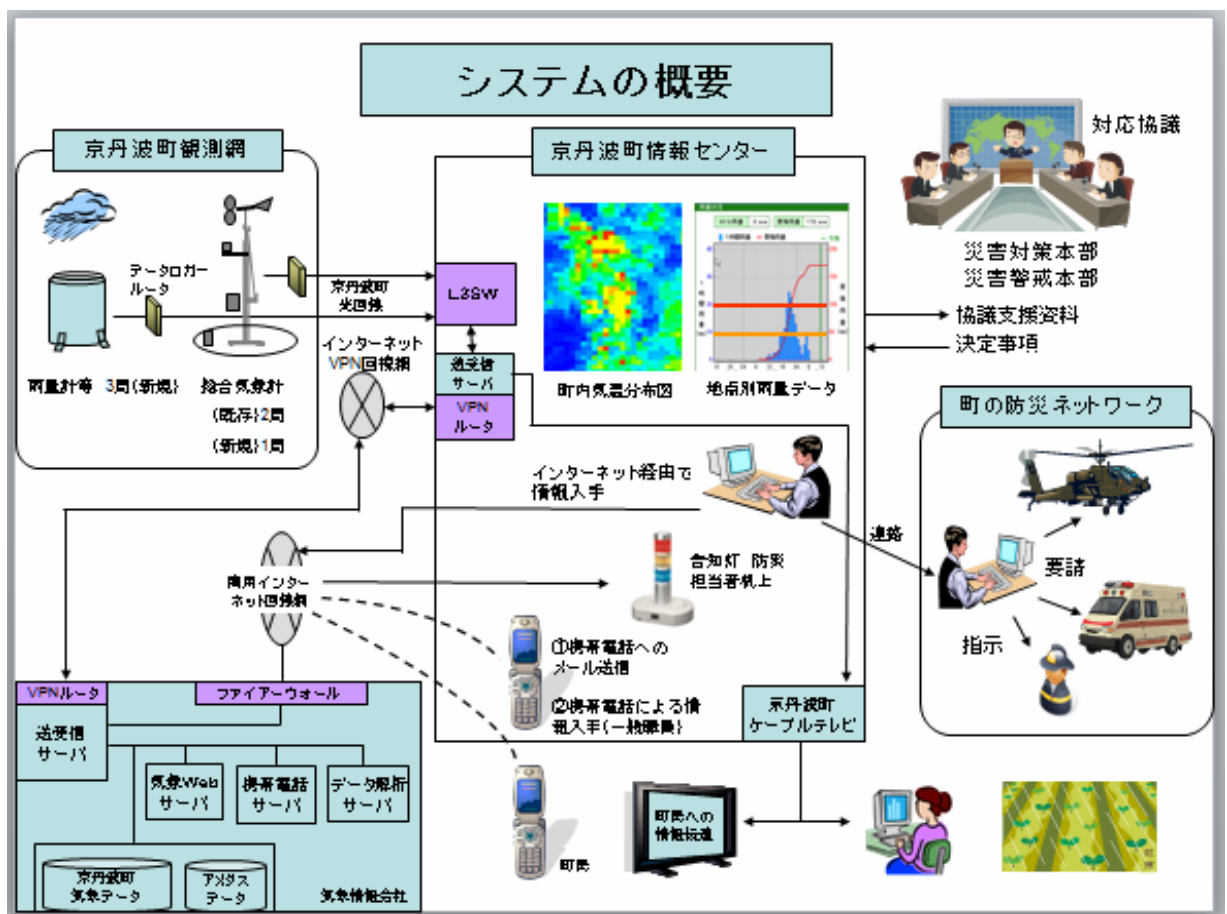
現 状：数分間／1クール、情報更新1時間毎

事業後：2分間／1クール 情報更新10分毎

* 1クール：一連の気象情報提供時間

農業気象情報の場合は1時間毎の更新であったが、防災情報としても活用するため、情報の更新時間を10分に縮め、緊急時の情報伝達の迅速性を高める。

3. システム構成概要



4. 情報提供内容

4. 1 農業気象情報

- 1) 町内の気温、降雨の実測値
- 2) 気温の変化傾向グラフ（日平均気温、日変化）
- 3) 今日・明日の天気（天気、最高・最低気温）
- 4) 週間天気

4. 2 防災情報

- 1) 町域の雨量実況情報
- 2) レーダ情報
- 3) 警報注意報発表状況、地震情報
- 4) 他の防災機関のリンク先表示

4. 3 安全・安心情報

- 1) 熱中症予防情報
- 2) 紫外線予測情報
- 3) 洗濯情報（乾き易さのほか、降水時間帯も伝達）

5. 事業で得られる効果

5. 1 産業面

気象データの解析による生産物の高品質化

5. 2 安全・安心面

熱中症・紫外線情報、積雪情報による住民の安全・安心を確保

5. 3 環境面

風向風速データ蓄積による、環境アセスメント時の基礎資料

日射量データによる、太陽光発電量の算定

5. 4 教育面

教育分野や研究機関等でのデータ活用

6. 事業実施期間

平成 23 年 8 月 から

平成 24 年 3 月 まで